ブロック別の動向

前月と比べたDI値の動き　↗ 改善　→ ほぼ横ばい　↘ 悪化

↗ 中国

中国は、改善。製造業では、設備投資に加え、在庫不足の懸念でまとめ買いが増えた卸売業からの引き合いが堅調に推移し、化学工業を中心に売上・採算が改善した。小売業では、夏のボーナスで家族連れの外出が増えたことに高額品需要の回復が重なり、百貨店や大型商業施設で売上・採算が改善した。事業者からは、地域の町おこしイベントで周辺地域からの来訪者が増え、観光や消費の底上げにつながっている、との声が聞かれた。

↗ 四国

四国は、改善。小売業では、値上げ前の駆け込み需要や夏物商材の需要増加によりスーパーなどで売上・採算が改善した。衣料品店からは、学生服の値上げに加え衣替え需要が重なり、夏物衣料の販売が堅調である、との声が聞かれた。サービス業では、物価高対策として配布された地域商品券が消費の下支えとなり、飲食店を中心に売上・採算が改善した。

↗ 九州

九州は、改善。卸売業では、気温上昇により清涼飲料などの需要が高まり、飲食料品卸売業を中心に、売上・採算が改善した。サービス業では、インバウンドを含む観光客の回復が追い風となり、旅館業などで売上・採算が改善した。飲食店からは、地域商品券の配布に伴い新規客の利用が増え、売上拡大につながっている、との声が聞かれた。

	2025年	2026年						先行き見通し
	6月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7～9月
全　国	▲ 16.8	▲ 17.9	▲ 16.8	▲ 20.0	▲ 21.9	▲ 24.3	▲ 22.2	▲ 23.2
北海道	▲ 15.0	▲ 7.7	▲ 14.2	▲ 11.4	▲ 15.3	▲ 17.4	▲ 18.9	▲ 20.4
東　北	▲ 28.3	▲ 30.9	▲ 30.0	▲ 41.4	▲ 32.1	▲ 41.0	▲ 30.4	▲ 25.5
北陸信越	▲ 18.7	▲ 27.9	▲ 23.5	▲ 27.3	▲ 29.6	▲ 27.5	▲ 25.4	▲ 26.0
関　東	▲ 11.6	▲ 14.4	▲ 12.4	▲ 13.4	▲ 15.8	▲ 17.7	▲ 22.0	▲ 23.1
東　海	▲ 16.0	▲ 17.6	▲ 16.0	▲ 20.6	▲ 27.0	▲ 24.1	▲ 19.3	▲ 21.3
関　西	▲ 13.4	▲ 13.7	▲ 11.8	▲ 15.6	▲ 16.5	▲ 16.9	▲ 20.4	▲ 25.8
中　国	▲ 25.0	▲ 13.3	▲ 10.9	▲ 15.6	▲ 17.1	▲ 22.9	▲ 21.3	▲ 19.7
四　国	▲ 16.9	▲ 25.0	▲ 25.2	▲ 25.4	▲ 26.8	▲ 33.1	▲ 22.0	▲ 22.8
九　州	▲ 16.6	▲ 18.9	▲ 15.9	▲ 21.2	▲ 24.6	▲ 29.2	▲ 21.1	▲ 24.4

※　…1.0ポイント以上改善　…1.0ポイント以上悪化

